様式第３号(第１２条関係)

会　　議　　録

会議の名称	第１回吉川市商工対策審議会
開催日時	令和６年１１月２７日(水)　午後３時３０分から 午後４時３０分まで
開催場所	吉川市役所２０１会議室
出席委員(者)氏名	【商工対策審議会委員】 大泉　将平、鈴木　真理、松﨑　誠、髙橋　直子、金子　由美子、 飯島　秀敏、岡見　春美、山田　絵里子
欠席委員(者)氏名	山本　修史、米元　秋枝
担当課職員職氏名	産業振興部 商工課　課長　染谷　憲市 商工課　消費労政係長　野津　晴子 商工課　商工観光係長　東原　拓哉
会議次第と会議の公開又は非公開の別	第１回吉川市商工対策審議会 １．開　会 ２．委員委嘱 ３．市長あいさつ ４．会長及び副会長の選任 ５．議事 (1) 商工観光及び消費行政・労働行政の取組みについて ①商工観光の取組みについて ②消費行政・労働行政の取組みについて ６．その他 ７．閉　会 ［公開・非公開］ 公開
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	―
傍聴者の数	０人
会議資料の名称	１．次第 ２．資料１：商工観光の取組みについて ３．資料２：消費行政・労働行政の取組みについて ４．傍聴要領 ５．吉川市商工対策審議会条例 ６．吉川市産業振興計画 ７．ものづくり企業ガイドブック ８．委員名簿

会議録の作成方法	□録音機器を使用した全文記録 ☑録音機器を使用した要点記録 □要点記録
会議録確認指定者	髙橋　直子、岡見　春美
その他の必要事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
	１．開会 ２．委員委嘱 委嘱書の交付及び委員の自己紹介 ３．あいさつ
市長	市では、平成 29 年に産業振興条例を制定した。他の自治体では、中小企業の発展、振興に的を絞っているところが多い中で、企業の発展のみならず、そこで働く勤労者、サービスを受ける市民、そして市、この 4 者で力を合わせて市全体が幸せになるような産業振興を図っていこうということで、市では、条例及び計画に基づく人材の確保や企業同士の連携、販売促進などの産業振興のバックアップを行っている。 本審議会の委員10 名の中で6 名が女性という審議会となる。女性の活躍、そういったところも一つ大きな力にして新しい風を起こしながら、様々な視点でご意見をいただければと感じている。吉川市全体の幸せ、幸福実感が益々上がるよう、行政として応えていくことを約束申し上げ挨拶とさせていただく。
	４．会長及び副会長の選出 会長に大泉委員を、副会長に鈴木委員を選出 （両名、了承） 大泉会長より挨拶
会長	会議の進行役を勤めさせていただく。皆様より様々ご意見を伺いながら会議を進めていきたい。実りある会議としたいので活発な意見をお願いする。
	５．議事 会長より、会議録署名委員に髙橋委員、岡見委員を指名 （両名、了承） (1) 商工観光及び消費行政・労働行政の取組みについて ①商工観光の取組みについて

事務局	事務局より資料１及び企業ガイドブックについて説明 【意見・質疑等】
委員	屋外のイベントに関しては、天候に左右されない工夫が求められると感じるが、このあたりの対応は如何か。
事務局	昨年のイベント開催時には、悪天候により屋外で出展していた事業者に大変ご迷惑をかける形となった。今年度については、可能な限り屋内で開催できるよう調整を進めてきたものの、出展する商業団体からは屋外出店を希望する意見があり、最終的には、商業団体は屋外で出展することとなった。今後についても、事業者の方々と調整を重ねながら、開催していきたいと考えている。
委員	物販として出店したところ、売れ行きがとても良く、早い時間で売り切れとなってしまった。また、団体の会議の中では、館内が混雑しており、ホールまで人が入りにくい状況だったのではないかとの意見もあった。
事務局	昨年に引き続き、館内ではキッズタウンという子どもの職業体験イベントを開催した。集客力がとても高く、館内がにぎわっている状態であった。館内での混雑に関しては、こちらの、ホールへの誘導の案内不足がひとつの要因と考えており、次年度開催の際には、対応できるよう検討していく。
副会長	先ほどの説明のあったアワード受賞製品の電動自転車について詳細を伺いたい。
事務局	大賞に選ばれた電動自転車は、小松川工業団地内にある事業者で、世界初の1回の充電で1,000㎞の走破が可能な電動自転車となっている。下りの際やブレーキを握った際に生じるエネルギーを回収することで、走行距離を大幅に伸ばしているとのことである。
委員	ふるさと納税の実績はどうか。
事務局	本製品は、先日、国から返礼品として認可され、掲載したばかりである。寄附額も66万円と高額でありまだ実績は無い。市へのふるさと納税の実績としては、昨年度が約8,300万円、一昨年で約6,800万円となっており、今年度は、少し落ち着いている状況である。電動自転車は、全国に発送できているわけではなく、南関東限定となっていることも課題である。また、ふるさと納税額を5市1町内で比較すると、草加市が最も高く5億8,000万円程度で、日用品のティッシュやトイレットペーパーが主力のようである。なお、吉川市は、近隣では2番目となっている。
会長	ふるさと納税の収支はどのようになっているのか。
事務局	ふるさと納税としての寄附額よりも、市民が市外に寄附する額の方が多い状況となっている。ただし、市内事業者の優れた製品が市外に出ていくことで、新たな認知に繋がるなど、数字だけでは表せない効果が生まれているものと考えている。

委員	アワードを受賞した、もみ殻カップがとても良い製品と感じる。
事務局	本製品は、排出されるもみ殻を配合して作られた製品で、名称も市内の子供たちの応募により決めるなど、多くの方が関わる中で製造されていて、現在、食洗器への対応なども研究されている。
委員	イベントの周知に関して、資料のアンケートを見ると、イベント認知がポスターやチラシなどの紙ベースがもっとも高いことに驚いている。吉川市のホームページを見ると分かりにくく、欲しい情報に辿り着けないと感じており、特に、更新日時を気にしていて、古い更新日のものを見ると、とても不安になる。インスタでは、写真を見ながらイベントのイメージが出来るため、周知にはとても有効と感じている。
事務局	産業フェアの情報発信に関しては、初の試みとして、参加事業者側にも発信を協力頂いたところである。これまでの市側の発信では届かなかった方々に情報が届き来場いただけたと感じている。委員はSNSによる発信力が特に高いことから、是非、今後のイベント周知の際に、より効果的な情報発信が行えるよう、ご助言をいただきたい。
	②消費行政・労働行政の取組みについて
事務局	事務局より資料２を用いて説明
【意見・質疑等】	
会長	消費者、教育啓発の部分に、特殊詐欺や悪質商法被害防止について記載されているが、防災無線で流れるものと何か違いがあるのか確認したい。
事務局	市内で特殊詐欺が発生した際には、警察に情報提供が行われ、多発している際には、防災無線を用いて注意喚起が行われている。
委員	個人宅では無く会社にも、同様の電話が入ることがあった。巧妙な話し方であったが、電話をスピーカーにして複数の従業員で音声を聞きながら、怪しいと感じ警察に通報したことがある。
委員	話すことが仕事である私は、以前は、どちらかというと上手く対応できる自信があったが、相手はプロの喋りで、とても怖い印象を受けた。こちらが電話を切ると、向こうから、再度電話が鳴り、威圧的な対応で恐ろしさを感じた。当事者になってしまうとパニックになると感じる。
会長	特殊詐欺に関する記事は見る機会が特に増えている。銀行で高額な場合は下ろせないはずなのに、高額な詐欺が発生している。
委員	この特殊詐欺や消費者相談に関して、周りの方が同様の被害に遭わないように一般の方向けに体験談を紹介する場が必要と感じる。おそらく、電話があっても私は大丈夫と思っている方が、実際には、パニックになってしまうのではないか。

委員	スマホのアプリでの加工技術がとても高く修正というレベルではない。男性を女性にすることも可能で対応が本当に難しい。
委員	声も男性から女性に変えることが出来て、違いが分からないレベルとなっている。YouTubeでも、男性が女性として出ているので全くわからない。
事務局	詐欺の電話等があった際に、詐欺ではないかと感じることが大切であり、くらしの会をはじめ民生委員と連携し各種啓発を行っている。少しでも詐欺に遭わないように、また、詐欺被害が拡がらないように、意識を高めることが大切である。
	６．その他
委員	産業フェアで開催したキッズタウンがとても良いイベントと感じる。子どもたちへのキャリア教育は、日本はとても遅れているので、何かあれば是非、協力していきたい。
会長	税理士会でも、小学生を対象とした租税教育を実施しているので、何かあれば協力したい。
事務局	次年度開催の際には、是非ご協力いただきたい。
	７．閉会
副会長	今回は特に女性のパワーを改めて感じた審議会であった。これまでも課題となっているSNSについては、市側もすごく真剣に悩んでいる部分で、新たな委員の加入もあり、少しでも魅力ある発信に繋がればと感じている。委員の皆さんの話を聞く限り、吉川の未来は本当に明るくて、改めて住んでて良い街だなと感じた。皆様お疲れ様でした。

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和６年１２月１３日

署名委員　髙橋　直子（自署）　　署名委員　岡見　春美（自署）